

神奈川県公衆衛生協会研究奨励表彰及び
神奈川県保健福祉事務所等所長会表彰

令和4年度受賞者名簿

1 神奈川県公衆衛生協会研究奨励表彰

○協会賞

演題名	発表者（発表当時所属）
基幹感染症情報センターにおける感染症サーベイランスシステムを用いた統計学的検討 ～新型コロナウイルス感染症への対応から～	関戸晴子、木村睦未（神奈川県衛生研究所）、川村太一（神奈川県医療危機対策本部室）、大塚優子（平塚保健福祉事務所秦野センター）
A 保育所における新型コロナウイルス感染症対策マニュアルの検討	中村由佳（社会福祉法人聖徳会神ノ木保育園）、松永早苗、石原美和 （神奈川県立保健福祉大学実践教育センター）
新型コロナウイルス感染症における地域療養支援班自宅療養グループ県保健師の体制づくりについて	農澤沙央里、横溝由佳、宮崎晃子、中山直子 （神奈川県医療危機対策本部室）

○青木賞

演題名	発表者（発表当時所属）
若い女性のやせ及び健康課題改善の取組み	守屋由美、長谷川未帆子、 （大和市健康づくり推進課） 田中和美（神奈川県立保健福祉大学）

○杉浦賞

演題名	発表者（発表当時所属）
神奈川県における自宅死の割合と在宅医療に特化した医療機関や在宅療養を支援する施設数等の関係性について	江頭勇紀、渡邊亮 （神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科）

2 神奈川県保健福祉事務所等所長会表彰

演題名	発表者（発表当時所属）
平塚保健福祉事務所管内の企業における外国人労働者の COVID-19 クラスタ事例と対応	荒川久美、大関佳奈波、加藤愛子、杉山真理、富岡順子、山田佳江、高宮聖子、長岡正 （平塚保健福祉事務所）

R4 神奈川県公衆衛生協会研究奨励表彰及び神奈川県保健福祉事務所等所長会表彰 受賞者コメント

関戸 晴子 様

この度は、公衆衛生協会研究奨励表彰（協会賞）をいただき、誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症のサーベイランスは従来の NESID から HER-SYS へ移行し、データ入力を担った各関係機関の方々は大変な苦勞をされたことと思います。皆様の入力したデータを基に、解析・評価を行った本研究でこのような賞をいただけたことは大変光榮に思います。今後も基幹感染症情報センターとして有益な情報発信に努めて参ります。

中村 由佳 様



この度は神奈川県公衆衛生協会研究奨励表彰（協会賞）をいただき、誠にありがとうございます。

保育所における感染対策は、「保育」という機能を維持しつつ、子どもたちをいかにして感染から守るかを常に考えて取り組んでまいりました。「保育の現場で役割を模索する看護師」と「感染対策を徹底したい看護師」の両者が、実践すべき感染対策を理解し、現場に即した継続可能な感染対策を考えることで、感染対策マニュアルの改訂に繋がりました。

保育所における感染対策は、日々悩むことばかりです。私は、引き続き保育所における感染対策をテーマに研究に取り組んでいく所存です。

農澤 沙央里 様



この度は、神奈川県公衆衛生協会研究奨励表彰を頂くことができ、誠に光榮に思います。

この表彰は、私個人の方ではなく、これまで自分を指導して育ててくださった先輩保健師や、私を支えてくれた上司・同僚・応援スタッフ皆様のお陰であると痛感しています。本当にありがとうございます。

守屋 由美 様



この度は、研究奨励表彰（青木賞）をいただき、誠に光榮に存じます。令和元年度から手探りで進めてきたこの取り組みですが、皆さまにご協力いただき、少しずつ方向性が明確になってきました。今回の受賞を励みに、今後も精進してまいります。

江頭 勇紀 様



この度は、栄えある研究奨励賞（杉浦賞）を受賞させていただき、大変嬉しく思います。今回の調査は、人口動態が変化する中、住み慣れた地域で暮らす地域包括ケアの推進に向けて、在宅医療の発展に貢献したいという思いから実施しました。本研究が、今後の神奈川県の保健・医療行政の一助になれば幸いです。引き続き、アカデミアと政策の架け橋になれるよう精進いたします。そして、本研究を支えてくださった皆様に厚く御礼申し上げます。

荒川 久美 様

この度は、神奈川県保健福祉事務所等所長会表彰を頂き、誠にありがとうございます。

今回の取り組みの実施と発表から、感染症の対応において平時からの地域の状況の把握や情報発信の重要性を再認識しました。

今回の受賞を励みに、より一層地域の健康課題の改善に向けて精進して参ります。